

## 生産支援強化セミナー 「多品種少量生産への生産性向上とデジタル化」参加者募集のご案内

多品種少量生産は、会員企業において長きに渡り、工場における生産性向上の課題となっています。また、最近では多品種少量生産にデジタル技術を応用することを模索している企業が増えてきていることから、会員企業の生産支援の強化の一環として、多品種少量生産のデジタル化に向けた手法や技術について、中堅企業の工場診断実績が 200 工場以上ある専門家を講師に招き、セミナーを開催することといたしました。

本セミナーでは、多品種少量生産を実施している工場への生産性向上の考え方やデジタル化による効率化、企業が実施している混流一個流しなど多品種少量生産について解説いただくとともに、多品種少量生産で存在する課題、IoT などデジタル化を進めることによる課題解決事例などを紹介いただきます。

会員各位におかれましては、本セミナーを多品種少量生産の課題整理及び解決の場として、奮ってご参加くださるようご案内申し上げます。

なお、参加申し込みは別添の用紙により 2021 年 11 月 15 日（金）までに事務局宛 E-mail 又は FAX で申し込み願います。

### 記

1. 開催日時 2021 年 11 月 30 日（火）10 時 30 分～16 時
2. 場 所 日本計量会館及びオンライン（Microsoft Teams）  
東京都新宿区納戸町 25-1  
TEL：03-3268-2121  
会場案内図：<http://www.keikoren.or.jp/jmif/map.html>
3. テーマ 多品種少量生産への生産性向上とデジタル化  
－ 課題解決のために効果的な IoT 導入事例紹介 －（仮題）
4. 講義内容 ① 多品種少量生産の効率化  
② 多品種少量生産のものづくり  
③ IoT を用いた生産性向上事例  
④ デジタル化の進め方と留意点
5. 講 師 トリニティ・プログラム 代表 野中 帝二 氏  
【講師紹介】  
日本電気㈱にて電子機器の生産技術に従事後、日本電気㈱や㈱富士通総研において情報システム構築／ものづくり革新（現場改善）／技術・技能伝承などのコンサルティング業務に従事する。2015年、独立。現在は技術・技能伝承とものづくり改革の専門家として、コンサルティング活動などを展開。
6. 受講対象者

- 多品種少量生産でものづくり革新や改善活動を担当している方
- XR (VR/AR/MR) や IoT などの導入を検討している方
- その他、ものづくり革新に興味がある方など

7. 参加費 会員：お一人 8,800円（二人目から一人 7,700円）  
 会員外：お一人 13,200円（二人目から一人 11,000円）

※参加費には消費税及びテキスト代を含みます。

※参加申込書受理後、請求書を送付しますので、11月30日（火）までにお振り込み願います。

8. 募集人数 会場 30名（先着定員制）、オンライン 30名

9. 参加申込 [申込書](#)により2021年11月15日（月）までに申し込みください。

※申込後のキャンセルはお受けできませんので、代理の方の受講をお願いします。

#### 10. 新型コロナウイルス感染予防対策

ソーシャルディスタンスを確保した席の配置、定期的な換気の実施など、必要に応じた感染予防対策を講じます。セミナー受講者におかれましては、次に示す事項についてご協力とご理解をお願い申し上げます。

- 発熱、咳などの症状がある場合、体調を最優先し、受講の見合わせ
- 来場前の検温実施とマスクの着用
- 来場時・再入場時における消毒液による手指等の消毒の徹底
- こまめな手洗い、咳エチケットへのご協力

#### 11. 申込先・問合せ先

（一社）日本計量機器工業連合会 業務部 重森

〒162-0837 東京都新宿区納戸町 25-1

TEL 03-3268-2121 FAX 03-3268-2167

E-mail : [shigemori@keikoren.or.jp](mailto:shigemori@keikoren.or.jp)

本セミナーは、計工連「競争コンプライアンス規程」に基づき運営されます。

<http://www.keikoren.or.jp/jmif/compliancefig.pdf>